

## 推しと性格

### ―― 推しへの基準には自身の性格に関係があるのか――

本論は推しの存在には、推しに惹きつけられる要素に自身の性格とどこか類似しているものがあるから推す傾向になるのか、推しとなる基準は何なのか、そして同性推しの魅力や傾向について、これらの視点を明らかにしていくことを本主旨の目的とする。

1つ目の「推しの基準」の中に推しの転身についてどのような影響があるのかでは、推しそのものの、アイドルを引退した芸能人として推している人が多く、転身後の影響はあまりないことが示された。その為、アイドルの姿であってもそうではなくても、推しの魅力に惹きつけられることが示唆された。2つ目の推しと自身の性格に惹かれるものや共通点があるのかという疑問の中に、同性に惹かれるのはどうしてなのかでは、同性を推す理由として最も多かったのが、推しに自分にはないものを持っていてそこに憧れや尊敬がある人が多かった。また、同性のどこに惹かれたのかという問いでは「顔」の回答が多く外見的魅力に惹かれる人が多いことも分かった。外見的魅力が高い傾向にあるのは、自分のなりたい姿の1つであると推定する。3つ目の推しと自身の性格にはどこか似ている部分があり惹かれて推す傾向にあるのかでは、川島達史・亀井幹子・道又優里が制作したビックファイブ性格診断の各5因子から評価の高い8点だった回答者の推しの特徴と比較した。結果は各5因子の傾向が高かった人は各5因子の特性と近い推しを推す傾向があった。つまり、自身と似ている人を推す傾向があることが分かった。また、5因子の傾向としては、「調和性」「誠実性」「開放性」が回答者の傾向として高い評価となった。そして、性格診断に納得している回答者自身も推しと似ている部分があるという人が多かった。

これらから「推しの存在」や「推しの魅力」「同性推しの魅力」「推しとファンの類似」と様々な観点から「推し」に触れ、「推し」というものに惹かれてしまうのは何かについて1つの認識が示唆された。「推し」に惹かれる要素の中には、自身の憧れやなりたい姿とした目標や自分にはない部分がある相手もいれば自身の性格の特性に類似した部分がある相手でもあることが分かった。